

2022年6月30日

「お客さま本位の業務運営に関する取組状況」の公表について

株式会社ひろぎんホールディングス（社長 部谷 俊雄）では、お客さまの資産形成・運用関連業務における、お客さま本位の業務運営の一層の徹底を図るため「お客さま本位の業務運営の実践に向けた取組方針」を策定し、本方針の取組状況をお客さまに分かりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標等を定期的に公表しております。

このたび、2022年3月末時点における「お客さま本位の業務運営に関する取組状況（自主的 KPI：9 項目及び共通 KPI：5 項目）」を別紙のとおり公表します。

KPI選定の視点		KPI項目	
<ul style="list-style-type: none"> □ お客さまの最善の利益の追求 ✓ お客さまの視点に立った販売姿勢 ✓ 付加価値の高い商品・サービスの提供 	(1) 高度な専門性を有する人材の育成	①FP資格保有者数	
	(2) お客さまへの情報提供の充実	②お客さま向けセミナー開催回数	
		③フォローアップ実施状況	
		④投資信託ラインナップ数	
	(3) お客さまの資産形成に資するポートフォリオ提案の実践	⑤投信販売額上位商品	
		⑥投信平均保有年数	
		長期・積立・分散投資の促進	⑦積立投信契約者数・振替額
			⑧投信販売に占める積立投信割合
	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">共通KPI※</div> (4) お客さまの運用成果に関する指標	⑨投信運用損益別顧客比率	
		⑩投信預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン	
⑪投信預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン			
⑫保険運用評価別顧客比率			
⑬保険銘柄別コスト・リターン			
<ul style="list-style-type: none"> □ 取組の結果として当行の中長期的な企業価値の増大 	(5) お客さま基盤の拡充	⑭金融商品保有者数・残高	

※共通 KPI は金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI について（2018 年 6 月）」及び「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 KPI について（2022 年 1 月）」に基づく指標。（KPI：成果指標）

ひろぎんホールディングスは今後もお客さまの利益を最優先に考え、付加価値の高い商品・サービスの提供に努めてまいります。

【「お客さま本位の業務運営に関する取組状況」について】

URL： https://www.hirogin-hd.co.jp/fiduciary-duty/pdf/fd_kpi.pdf

以上

本件に関する問い合わせ先
株式会社ひろぎんホールディングス グループ営業戦略部 TEL (082) 245-5151 (代表)
株式会社広島銀行 個人企画部 TEL (082) 247-5151 (代表)
ひろぎん証券株式会社 営業統括部 TEL (082) 245-5040 (直通)

【お客さま本位の業務運営に関する取組状況】

(1) 高度な専門性を有する人材の育成

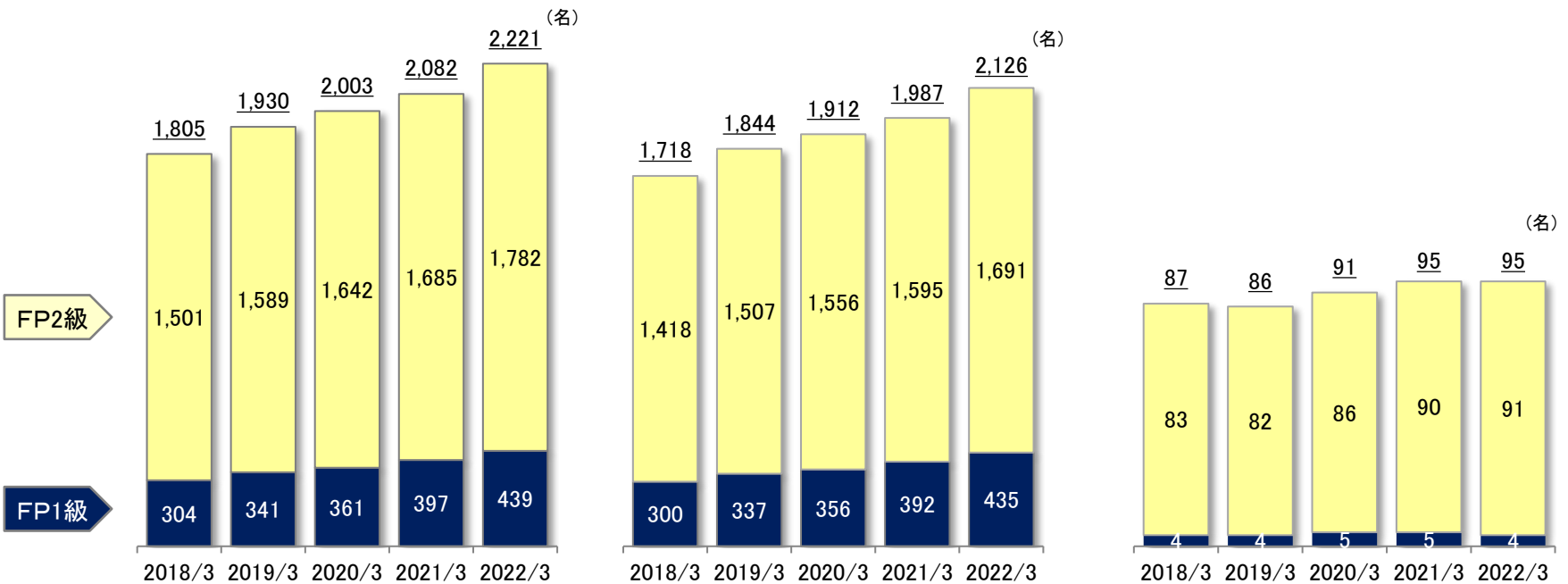
■ FP資格保有者数は順調に拡大しており、専門性の高度化に向けた取組みを強化しております。【図1】

【図1】FP資格保有者数

広島銀行・ひろぎん証券合算

広島銀行

ひろぎん証券



* FP資格保有者 (FP1級・CFP又はFP2級・AFP)

(2)お客さまへの情報提供の充実

- 新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、オンラインを中心に広島銀行ではiDeCo、相続等、ひろぎん証券では株式、経済見通し等のセミナーを開催し、各種情報提供に努めております。【図2】

【図2】お客さま向けセミナー開催回数

広島銀行

	2019年度	2020年度	2021年度
iDeCo	267	100	100
相続	169	99	80
資産運用 (ひろぎん証券含む)	135	42	32
信託	36	5	2
その他	130	34	61
合計	737	280	275

ひろぎん証券

	2019年度	2020年度	2021年度
株式、経済見通し等	79	12	18
投信	85	3	11
相続	16	3	2
NISA	10	3	0
IR	12	0	0
保険	3	0	0
合計	205	21	31

(2)お客さまへの情報提供の充実

- 金融商品をご購入いただいた後もフォローアップを充実し、市場動向や運用状況等の情報提供に努めております。【図3】
- フォローアップを実施する際には、ご契約商品の現状確認だけでなく、課題やご要望をお伺いすることで、お客さまが真に求める最適な商品・サービスの提供に努めてまいります。

【図3】フォローアップ実施状況

	対象となるお客さま	対象 人数	実施 人数	実施率
広島銀行	<ul style="list-style-type: none">・投資信託、保険、外貨預金、仕組債を保有されている75歳以上の方・外貨建保険、仕組債を保有されている74歳以下の方・生前贈与を活用した保険契約における贈与者の方・事業保険を契約されている方	44,903	44,903	100%
ひろぎん証券	<ul style="list-style-type: none">・新興国通貨建債券、投資信託、米国株式を一定金額以上購入されている方・仕組債のノックイン、ノックアウト、ロークーポンが発生した方	12,947	12,947	100%

* 上記に加え、相場急落時等には金融商品を保有されているお客さまに適時適切なフォローアップを行っています

(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践

- 広島銀行・ひろぎん証券ともに幅広いカテゴリーの商品を取り揃えています。今後もお客様のニーズにお応えできるようラインナップの充実を図ってまいります。【図4】

【図4】投資信託ラインナップ数

広島銀行

ひろぎん証券

カテゴリー	2020/3		2021/3		2022/3	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比
国内株式	20	15.5%	20	14.3%	16	14.5%
国内債券	2	1.6%	2	1.4%	1	0.9%
国内不動産投信	2	1.6%	2	1.4%	1	0.9%
国内資産複合(バランス)	4	3.1%	4	2.9%	4	3.6%
内外株式	11	8.5%	16	11.4%	15	13.6%
内外債券	8	6.2%	8	5.7%	3	2.7%
内外不動産投信	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内外その他資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内外資産複合(バランス)	28	21.7%	31	22.1%	24	21.8%
海外株式	23	17.8%	26	18.6%	25	22.7%
海外債券	15	11.6%	15	10.7%	9	8.2%
海外不動産投信	3	2.3%	3	2.1%	2	1.8%
海外その他資産	3	2.3%	3	2.1%	2	1.8%
海外資産複合(バランス)	10	7.8%	10	7.1%	8	7.3%
合計	129	100.0%	140	100.0%	110	100.0%

カテゴリー	2020/3		2021/3		2022/3	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比
国内株式	33	17.3%	33	16.8%	31	16.5%
国内債券	4	2.1%	4	2.0%	4	2.1%
国内不動産投信	4	2.1%	4	2.0%	4	2.1%
国内資産複合(バランス)	4	2.1%	4	2.0%	4	2.1%
内外株式	29	15.2%	29	14.8%	40	21.3%
内外債券	4	2.1%	4	2.0%	6	3.2%
内外不動産投信	3	1.6%	3	1.5%	3	1.6%
内外その他資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
内外資産複合(バランス)	31	16.2%	33	16.8%	22	11.7%
海外株式	32	16.8%	36	18.4%	43	22.9%
海外債券	21	11.0%	21	10.7%	16	8.5%
海外不動産投信	9	4.7%	9	4.6%	7	3.7%
海外その他資産	7	3.7%	7	3.6%	6	3.2%
海外資産複合(バランス)	10	5.2%	9	4.6%	7	3.7%
合計	191	100.0%	196	100.0%	193	100.0%

* 内外資産複合(バランス)は日本国内と海外の株式・債券等で構成

(3)お客さまの資産形成に資するポートフォリオ提案の実践

- 投信の販売にあたっては、広島銀行では長期保有に適した低リスク型の商品を、ひろぎん証券では高いリターンが期待できる株式型の商品を中心に提案しており、お客さまのニーズに適した商品を販売しております。【図5】

【図5】投信販売額上位商品(2021年度)

【店頭】

順位	商品名	商品 カテゴリ	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	脱炭素関連世界株式戦略F(資産成長)	内外株式	3.30	709	14.2	15.8%
2	投資のソムリエ	複合商品	1.65	468	12.9	14.4%
3	グローバルESGバランスF(ヘッジなし)年2回	複合商品	2.20	486	9.9	11.1%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式F(毎月)	海外株式	3.30	521	9.1	10.2%
5	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・F	複合商品	1.65	56	8.5	9.5%
6	日興インテックスF225	国内株式	2.20	386	8.3	9.2%
7	脱炭素関連世界株式戦略F(予想分配)	内外株式	3.30	329	7.8	8.7%
8	みらいのサイフ(アドバンスコース)	複合商品	0.00	276	7.4	8.2%
9	ハイパー・ウェイブ	国内株式	2.20	345	7.2	8.0%
10	世界経済インテックスF	複合商品	1.65	230	4.4	4.9%
上位商品(10銘柄)合計				3,806	89.7	100.0%

広島銀行

【店頭】

順位	商品名	商品 カテゴリ	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	脱炭素関連世界株式戦略F(資産成長)	内外株式	3.30	2,821	79.3	31.4%
2	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Dコース	海外株式	3.30	1,086	37.3	14.8%
3	ニッセイSDGsグローバルセレクトF(資産成長型・為替H無)	内外株式	3.30	1,059	24.7	9.8%
4	まるごとひふみ100	内外株式	3.30	830	24.2	9.6%
5	ダブル・ブレイン	資産複合	3.30	147	16.8	6.7%
6	デジタル・トランスフォーメーション株式F	内外株式	3.30	504	15.6	6.2%
7	netWIN GSテクノロジー株式F B(ヘッジなし)	海外株式	3.30	785	14.7	5.8%
8	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	3.30	423	13.9	5.5%
9	グローバルAIF(予想分配金提示型)	内外株式	3.30	359	13.5	5.3%
10	タイウJ-REITオープン(毎月分配型)	国内REIT	2.20	399	12.2	4.9%
上位商品(10銘柄)合計				8,413	252.2	100.0%

ひろぎん証券

《参考》【インターネット】

順位	商品名	商品 カテゴリ	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	ハイパー・ウェイブ	国内株式	2.20	4,327	36.0	46.2%
2	【ネット専用】日経225ノードオープン	国内株式	0.00	2,737	21.3	27.3%
3	リバース・トレント・オープン	国内株式	2.20	813	6.7	8.5%
4	脱炭素関連世界株式戦略F(資産成長)	内外株式	3.30	616	4.3	5.5%
5	ピクテ・グローバル・インカム株式F(毎月)	海外株式	3.30	838	2.4	3.1%
6	日興インテックスF225	国内株式	2.20	419	2.1	2.7%
7	脱炭素関連世界株式戦略F(予想分配)	内外株式	3.30	393	2.0	2.5%
8	デジタル・トランスフォーメーション株式F	内外株式	3.30	406	1.3	1.7%
9	グローバルESGバランスF(ヘッジなし)年2回	複合商品	2.20	142	1.0	1.3%
10	netWIN GSテクノロジー株式F(Bコース)	海外株式	3.30	166	0.9	1.2%
上位商品(10銘柄)合計				10,857	78.0	100.0%

- バランス型ファンド等低リスク商品
- 株式型ファンド等中高リスク商品

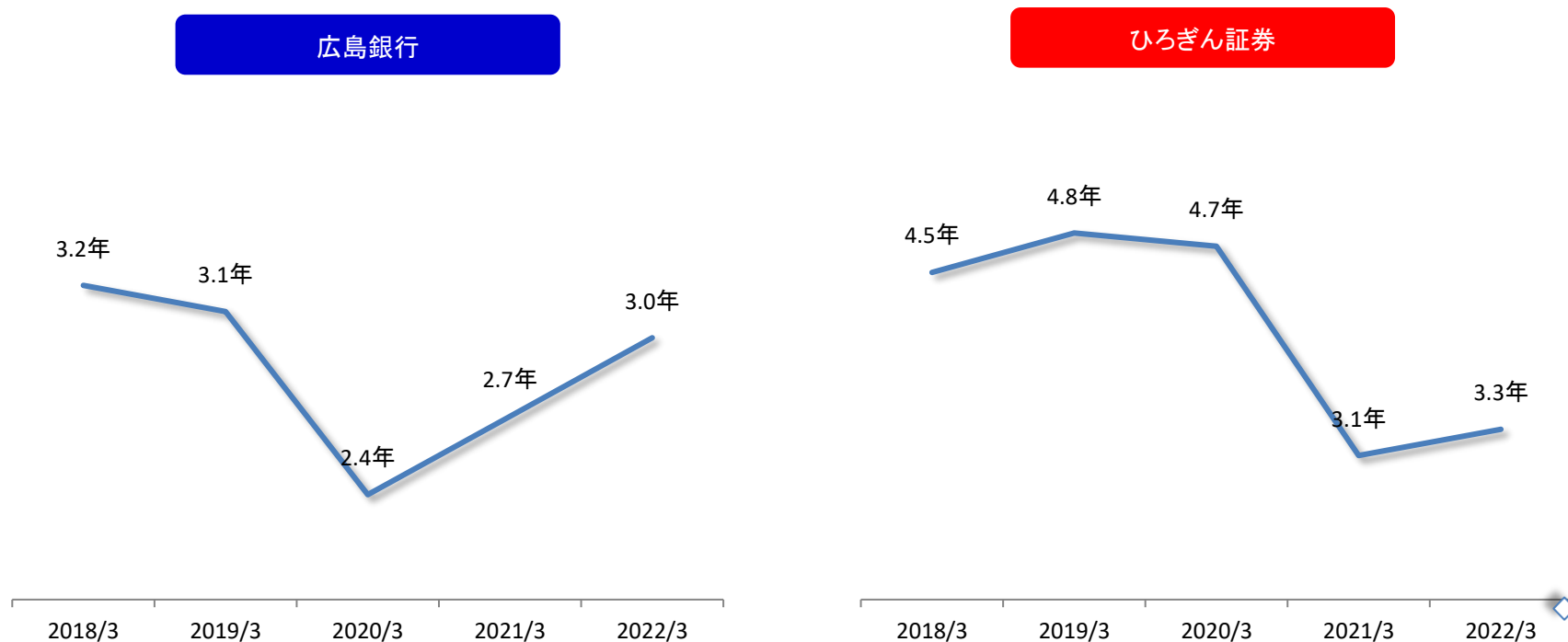
《参考》【インターネット】

順位	商品名	商品 カテゴリ	手数料 料率 (%)	件数	金額(億円)	
					比率	比率
1	脱炭素関連世界株式戦略F(資産成長)	内外株式	3.30	553	7.3	25.8%
2	楽天日本株4.3倍ブル	国内株式	2.20	208	3.9	13.9%
3	まるごとひふみ100	内外株式	3.30	227	3.9	13.8%
4	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Dコース	海外株式	3.30	256	3.6	12.9%
5	グローバルAIF(予想分配金提示型)	内外株式	3.30	130	2.3	8.1%
6	ニッセイSDGsグローバルセレクトF(資産成長型・為替H無)	内外株式	3.30	109	1.6	5.6%
7	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	内外株式	3.30	135	1.5	5.2%
8	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Bコース	海外株式	3.30	121	1.4	5.1%
9	タイウJ-REITオープン(毎月分配型)	国内REIT	2.20	186	1.4	4.9%
10	SBI 日本株3.7ヘア3	国内株式	2.20	105	1.3	4.7%
上位商品(10銘柄)合計				2,030	28.2	100.0%

(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践

- 皆さまへの長期分散投資提案に伴い、平均保有年数は前年度と比べ長期化しております。【図6】

【図6】投信平均保有年数



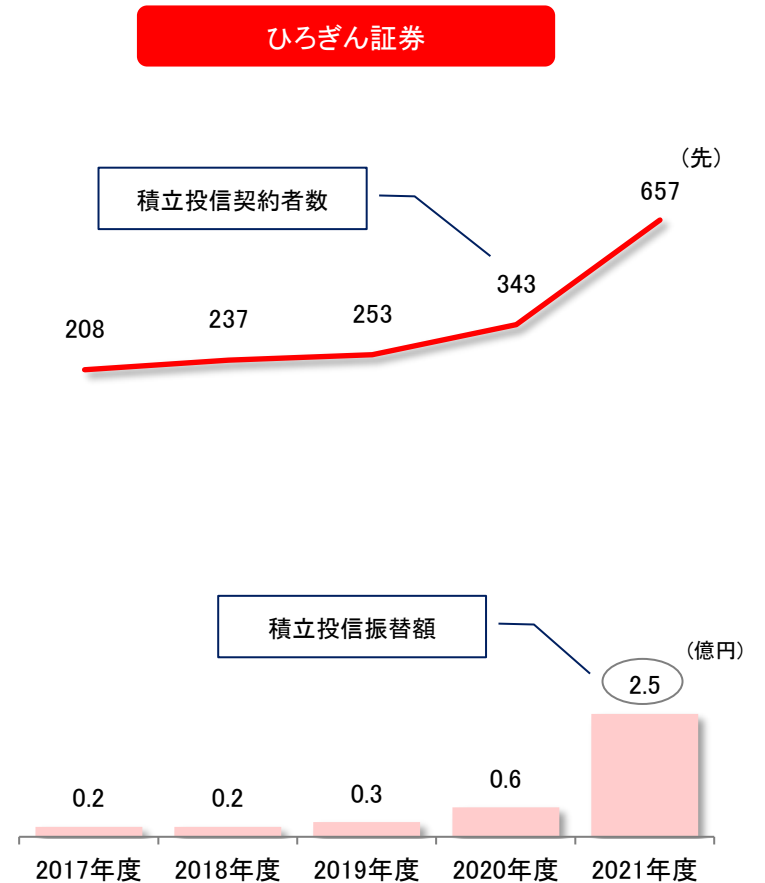
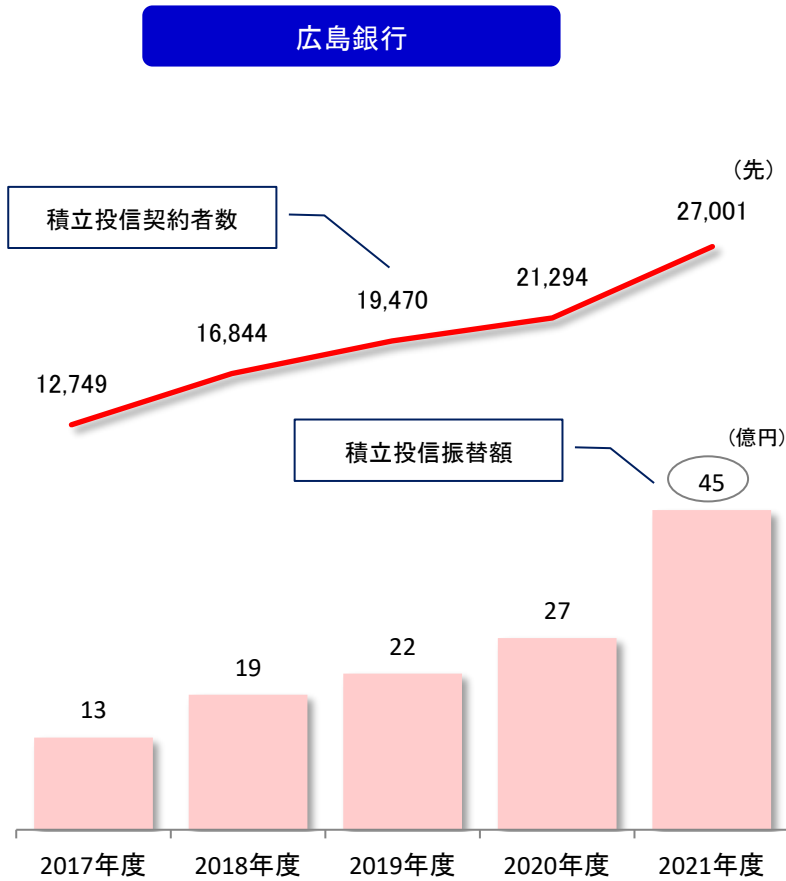
《参考》平均保有年数の計算方法： $(前年度末残高 + 年度末残高) \div 2 \div (年間の解約額 + 償還額)$

* 金融庁資料「投資信託等の販売会社による顧客本位のモニタリング結果について」(2020年7月3日)より抜粋

(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践(長期・積立・分散投資の促進)

■ 資産形成層への積立投信推進強化により契約者数、積立投信の振替額は着実に増加しております。【図7】

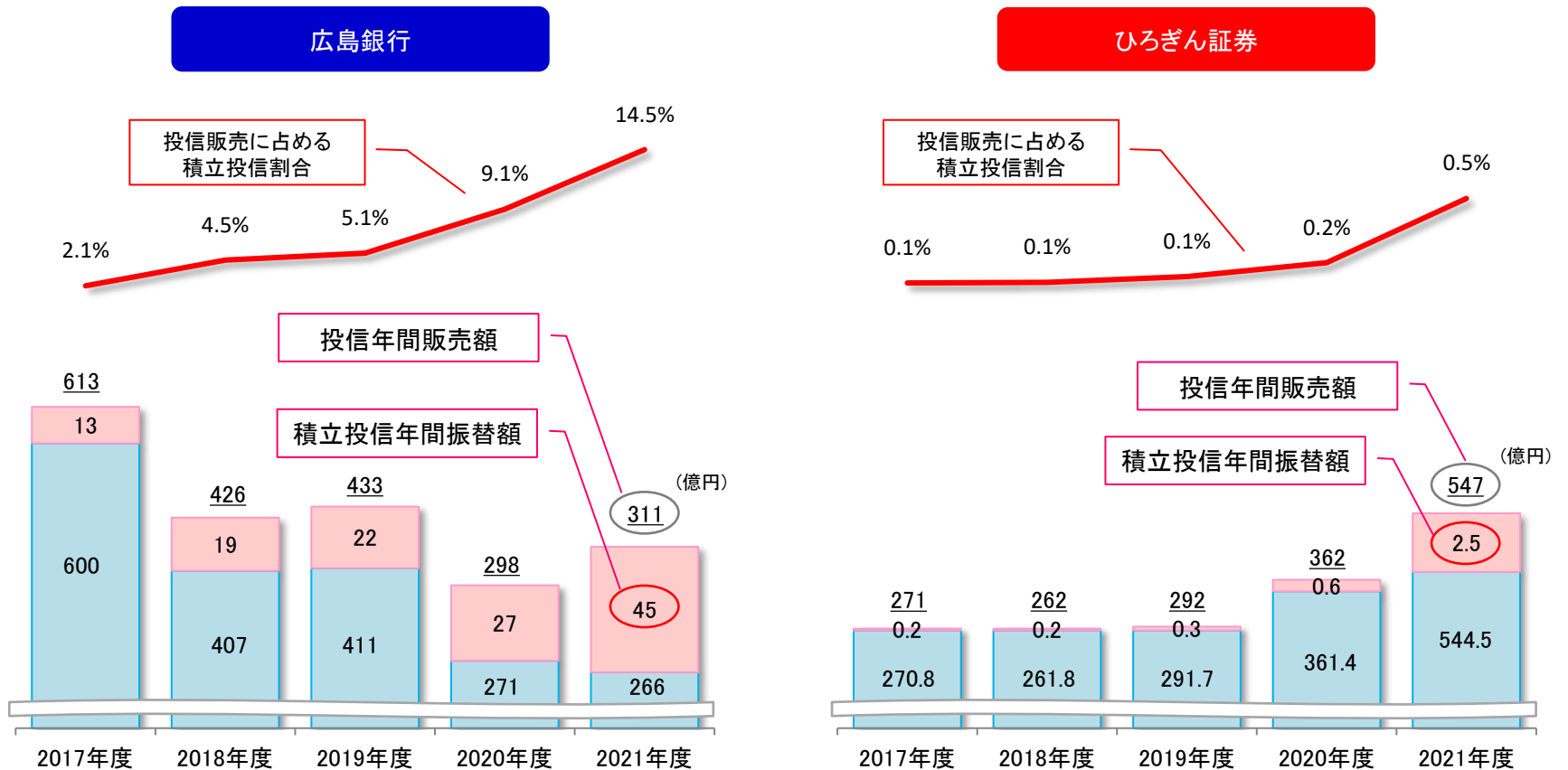
【図7】積立投信契約者数・振替額



(3)お客様の資産形成に資するポートフォリオ提案の実践(長期・積立・分散投資の促進)

■ 積立投信振替額は増加しており、投信販売に占める積立投信割合も上昇しております。【図8】

【図8】投信販売に占める積立投信割合



【投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI】

(4)お客さまの運用成果に関する指標

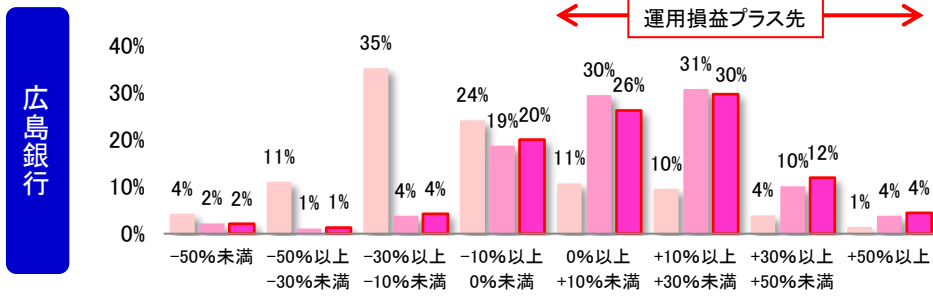
- お客さまにご購入いただいた投資信託の運用損益状況について、損益区分ごとのお客さま割合をお示しております。
- 海外株式・REIT(不動産投資信託)等が上昇した影響を受け、2022年3月末時点で投資信託を保有中のお客さまのうち、運用損益がプラスのお客さまは広島銀行では全体の72.2%、ひろぎん証券では63.2%となっております。【図9】

【図9】投資信託運用損益別顧客比率¹ [共通KPI]

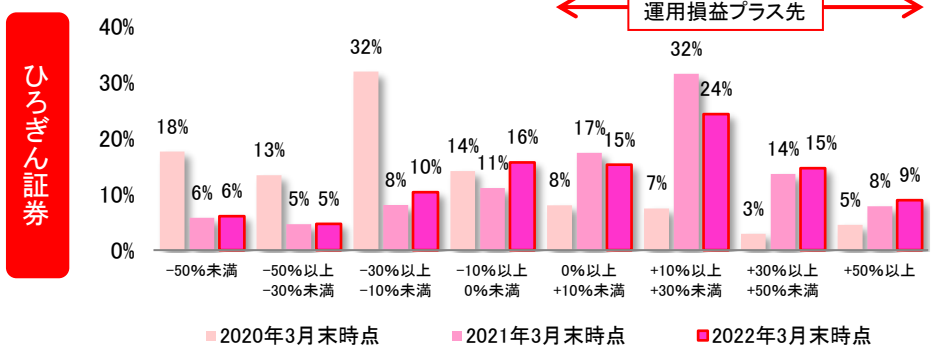
(参考)市場動向及び運用損益プラス先の推移等(2020年3月末~2022年3月末)

	運用損益プラス		
	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末
広島銀行	25.5%	74.2%	72.2%
ひろぎん証券	22.9%	70.4%	63.2%

	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2021年3月比増加率
日経平均株価	18,917	29,179	28,027	▲3.9%
NYダウ	21,917	32,982	35,229	6.8%
東証REIT	1,595	2,013	1,989	▲1.2%
S&P先進国REIT	794	1,125	1,546	37.4%
豪ドル(為替)	66	85	92	8.2%



運用損益	広島銀行	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2021年3月比増加率
プラス	25.5%	74.2%	72.2%	▲2.0ポイント	
	ひろぎん証券	22.9%	70.4%	63.2%	▲7.2ポイント



(注)1. 2020年3月、2021年3月、2022年3月末時点で投資信託残高を保有している個人(運用損益別顧客比率計算上の分母は、時価評価額)

広島銀行

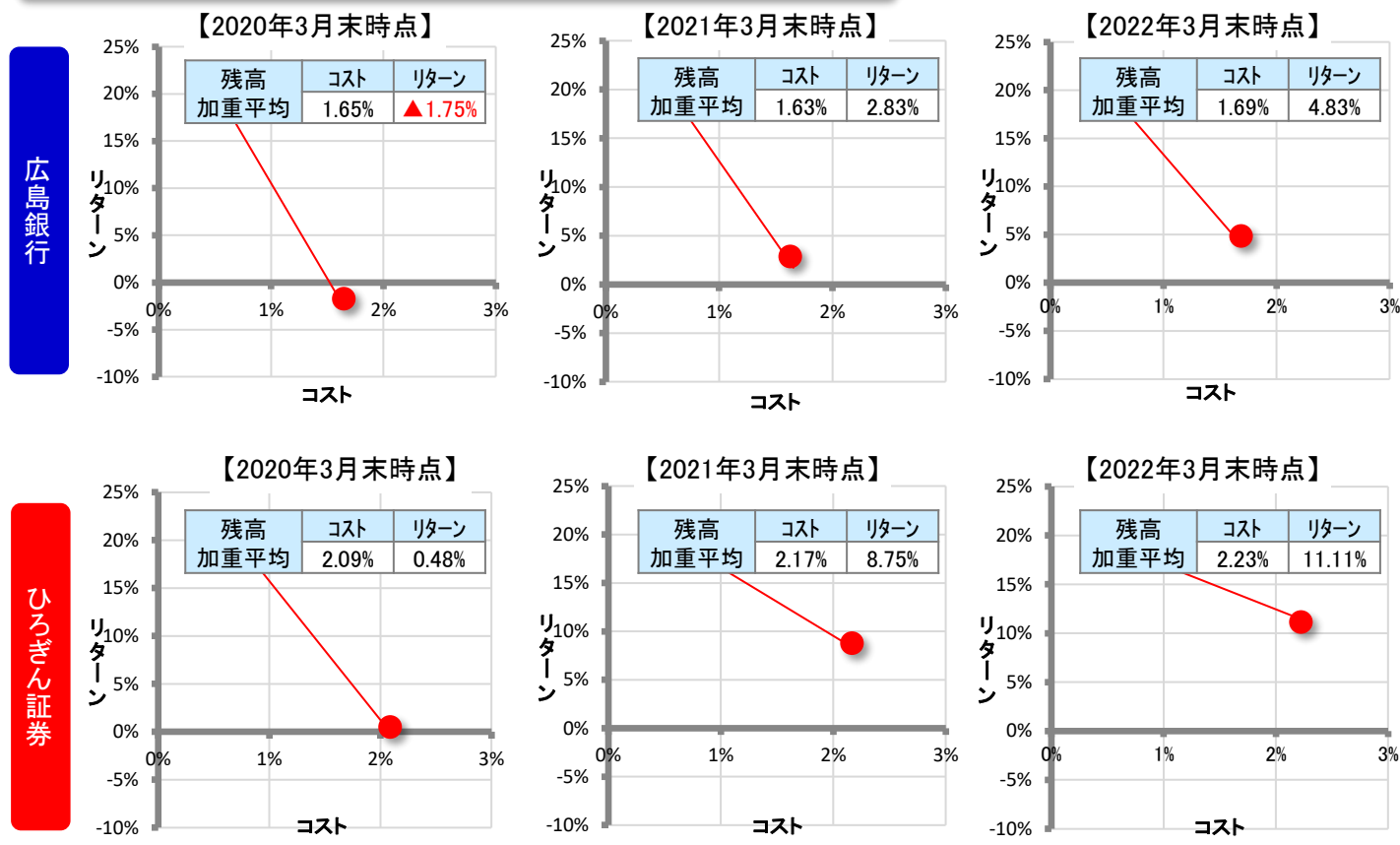
ひろぎん証券

【投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI】

(4) お客さまの運用成果に関する指標

- お客さまにご購入いただいた投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンをお示しております。【図10】【図11】
- なお、ひろぎんホールディングスは広島銀行とひろぎん証券が連携してお客さまの多様なニーズにお応えしていく体制を構築しております。

【図10】投資信託の預り残高上位20銘柄²のコスト・リターン³ [共通KPI]



預り残高上位20銘柄(2022年3月末時点)

ファンド名	コスト	リターン
① 東京海上・円資産バランスF(毎月)	1.25%	0.21%
② LM・オーストラリア毎月分配型F	1.82%	2.24%
③ GS 米国REITF Bコース	2.01%	7.89%
④ LM・グローバル・プラス(毎月分配型)	1.76%	6.16%
⑤ ニッセイ・オーストラリアリターン資産(毎月)	2.16%	3.88%
⑥ ビクテグローバルインカム株式F(毎月)	2.47%	9.25%
⑦ 日興インテックスF225	1.01%	9.51%
⑧ 投資のソムリエ	1.87%	1.32%
⑨ BAMワールド・ボンド&カレンシーF(毎月)	2.04%	▲1.50%
⑩ ダイワ高格付カナダドル債券オープン(毎月)	1.82%	2.87%
⑪ 東京海上・円資産バランスF(年1回)	1.25%	0.21%
⑫ ハイパーウェーブ	1.45%	16.47%
⑬ フィテリテイ・リターン・アクティブ・F	1.48%	7.54%
⑭ ダイワ日本国債F(毎月分配型)	0.42%	▲0.19%
⑮ イー・スプリング・リート株式オープン	2.61%	9.53%
⑯ DIAMワールド・リートアクティブF	2.29%	9.95%
⑰ ハイブリッド・世界国債インカム「毎月」	1.30%	2.58%
⑱ DIAM J-REITアクティブF	1.54%	6.12%
⑲ DLJB日経225ノードオープン	0.55%	9.13%
⑳ ブラックロック世界好配当株式オープン	1.96%	9.06%

預り残高上位20銘柄(2022年3月末時点)

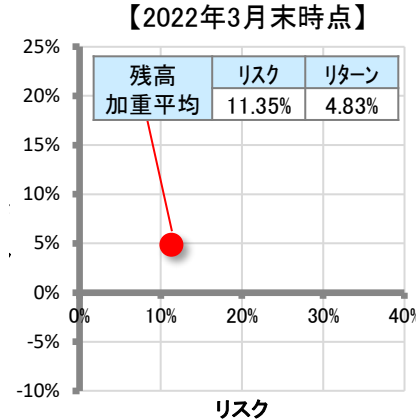
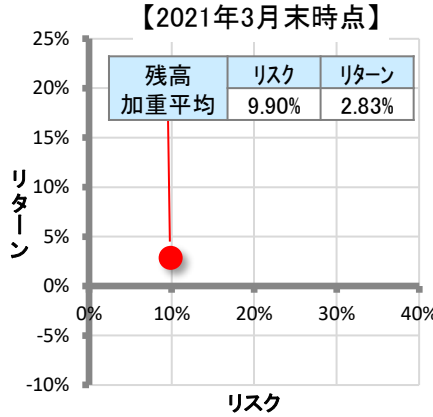
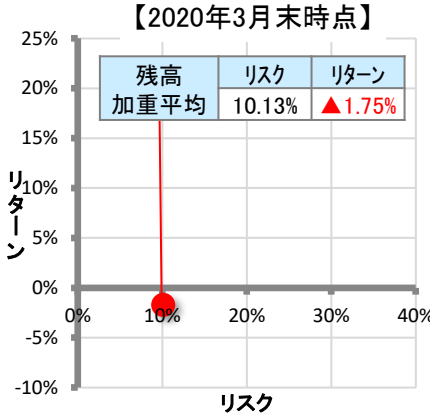
ファンド名	コスト	リターン
① 新光 US-REIT オープン	2.12%	9.00%
② ビクテグローバル・インカム株式F(毎月)	2.47%	9.25%
③ アイアンス・バースタイン・米国成長株投信 Dコース	2.39%	21.09%
④ netWIN GSケジブジー株式会社F B(ヘッジなし)	2.75%	22.31%
⑤ ひふみプラス	1.74%	7.83%
⑥ ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)	1.23%	5.67%
⑦ アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月)	2.42%	2.89%
⑧ グローバルAIF	2.59%	25.61%
⑨ グローバル・ヘルスケア&バイオ・F	3.08%	10.14%
⑩ グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	2.16%
⑪ ニッセイ・豪州ハイ・インカム株式F(毎月決算型)	2.49%	5.02%
⑫ 短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	1.43%	2.13%
⑬ アイアンス・バースタイン・米国成長株投信 Bコース	2.39%	21.21%
⑭ ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月)	1.71%	2.09%
⑮ 野村インド債券F(毎月分配型)	2.40%	4.57%
⑯ グローバル・ロボティクス株式F(1年決算型)	2.60%	16.57%
⑰ グローバル・ロボティクス株式F(年2回決算型)	2.60%	16.64%
⑱ 資源F(株式と通貨)ブラジルリアル・コース	2.58%	2.33%
⑲ 日本の未来図(米ドル投資型)	2.35%	10.35%
⑳ さわかみF	1.10%	6.28%

(注)2. 2020年3月末時点、2021年3月末時点、2022年3月末時点で設定期間5年を超えるファンドのみに限った投資信託の預り残高上位20銘柄
 (注)3. コスト: 販売手数料/5+信託報酬率、リターン: 過去5年間のトータルリターン(年率換算)

【投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI】

【図11】投資信託の預り残高上位20銘柄⁴のリスク・リターン⁵ [共通KPI]

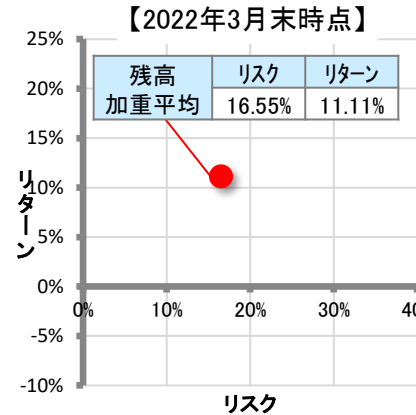
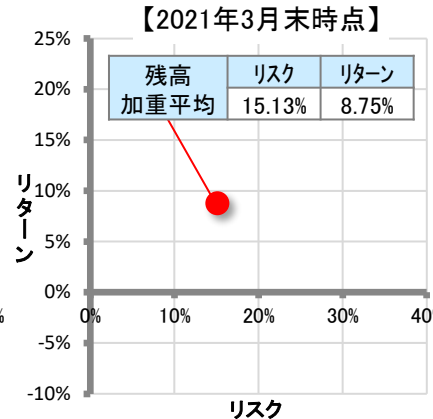
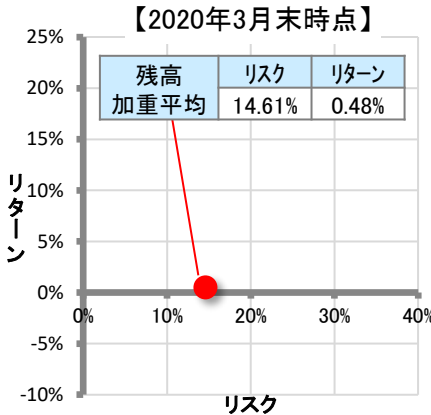
広島銀行



預り残高上位20銘柄(2022年3月末時点)

①	ファンド名	リスク	リターン
①	東京海上・円資産バランスF(毎月)	3.60%	0.21%
②	LM-オーストラリア毎月分配型F	9.46%	2.24%
③	GS 米国REITF Bコース	19.31%	7.89%
④	LM-グローバル・プラス(毎月分配型)	7.75%	6.16%
⑤	ニッセイオーストラリア利回り資産(毎月)	15.92%	3.88%
⑥	ビクテグローバルインカム株式F(毎月)	15.22%	9.25%
⑦	日興インテックスF225	16.44%	9.51%
⑧	投資のソムリエ	2.99%	1.32%
⑨	BAMワールド・ボンド&カレンシーF(毎月)	4.05%	▲1.50%
⑩	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月)	7.45%	2.87%
⑪	東京海上・円資産バランスF(年1回)	3.60%	0.21%
⑫	ハイパー・ウェイブ	33.99%	16.47%
⑬	フイテリテイ・リート・アクティブ・F	14.40%	7.54%
⑭	ダイワ日本国債F(毎月分配型)	1.20%	▲0.19%
⑮	イーストブリッジ・インド 株式オープン	23.30%	9.53%
⑯	DIAMワールド・リート・アクティブF	18.30%	9.95%
⑰	ハイブリッド・世界国債インカム「毎月」	4.60%	2.58%
⑱	DIAM J-REITアクティブF	14.96%	6.12%
⑲	DLIBJ日経225ノードオープン	16.44%	9.13%
⑳	ブラックロック世界好配当株式オープン	15.75%	9.06%

ひろぎん証券



預り残高上位20銘柄(2022年3月末時点)

①	ファンド名	リスク	リターン
①	新光 US-REIT オープン	16.80%	9.00%
②	ビクテ・グローバル・インカム株式F(毎月)	15.22%	9.25%
③	ライアンス・バンスタイン・米国成長株投信 Dコース	15.93%	21.09%
④	netWIN GSテクノロジー株式F B(ヘッジなし)	18.24%	22.31%
⑤	ひふみプラス	16.07%	7.83%
⑥	ダイワ・REITオープン(毎月分配型)	14.90%	5.67%
⑦	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月)	17.37%	2.89%
⑧	グローバルAIF	24.29%	25.61%
⑨	グローバル・ヘルスケア&バイオ・F	15.96%	10.14%
⑩	グローバル・ソフ・リソ・オープン(毎月決算型)	4.12%	2.16%
⑪	ニッセイ(豪州)ハイ・インカム株式F(毎月決算型)	23.38%	5.02%
⑫	短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	11.08%	2.13%
⑬	ライアンス・バンスタイン・米国成長株投信 Bコース	16.02%	21.21%
⑭	ハイグリード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月)	9.80%	2.09%
⑮	野村インド(債券F)(毎月分配型)	9.58%	4.57%
⑯	グローバル・ロボ・テイクス株式F(1年決算型)	19.54%	16.57%
⑰	グローバル・ロボ・テイクス株式F(2年決算型)	19.45%	16.64%
⑱	資源F(株式と通貨)ラジアル・コース	37.27%	2.33%
⑲	日本の未来図(米ドル投資型)	17.03%	10.35%
⑳	さわかみF	15.64%	6.28%

(注)4. 2020年3月末時点、2021年3月末時点、2022年3月末時点で、設定期間5年を超えるファンドのみに限った投資信託の預り残高上位20銘柄

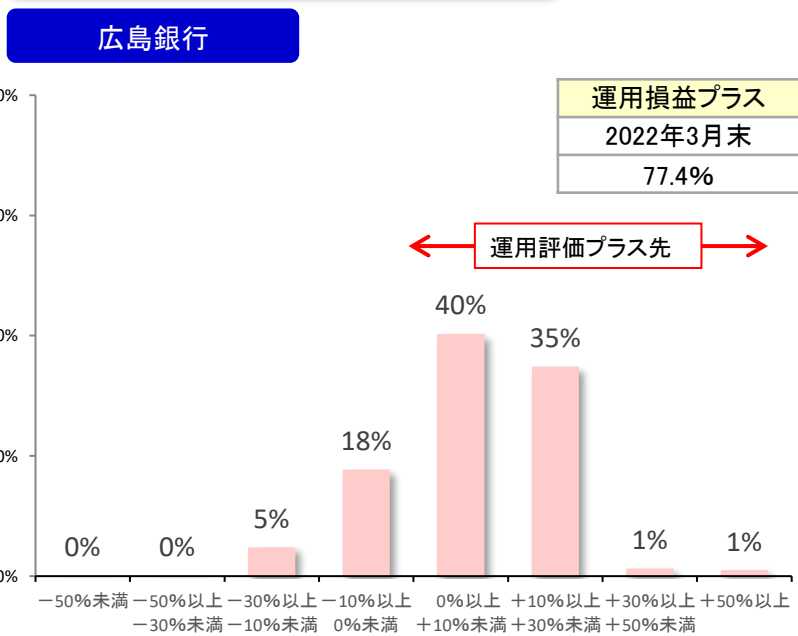
(注)5. リスク: 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)、リターン: 過去5年間のトータルリターン(年率換算)

【外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPI】

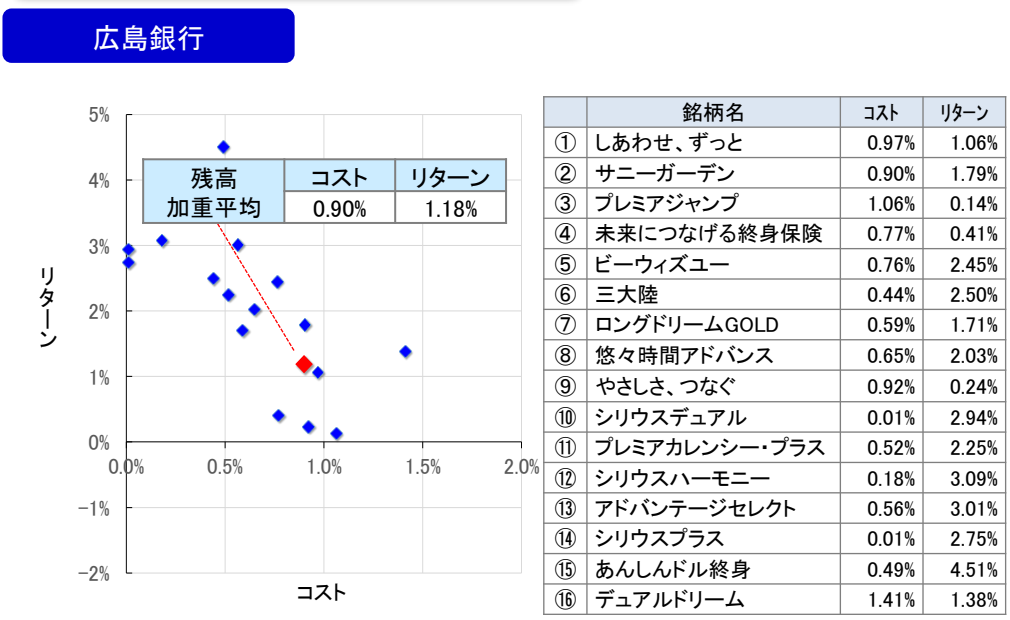
(4)お客さまの運用成果に関する指標

- お客さまにご購入いただいた外貨建保険の運用評価状況について、評価区分ごとのお客さま割合等をお示しております。
- 為替相場上昇等の影響を受け、2022年3月末時点で外貨建保険を保有中のお客さまのうち、運用評価がプラスのお客さまは全体の77.4%となっております。【図12】
- お客さまにご購入いただいた外貨建保険の16銘柄について、コストに対するリターンをお示しております。【図13】

【図12】保険運用評価別顧客比率⁶ [共通KPI]



【図13】保険銘柄別コスト・リターン⁷ [共通KPI]



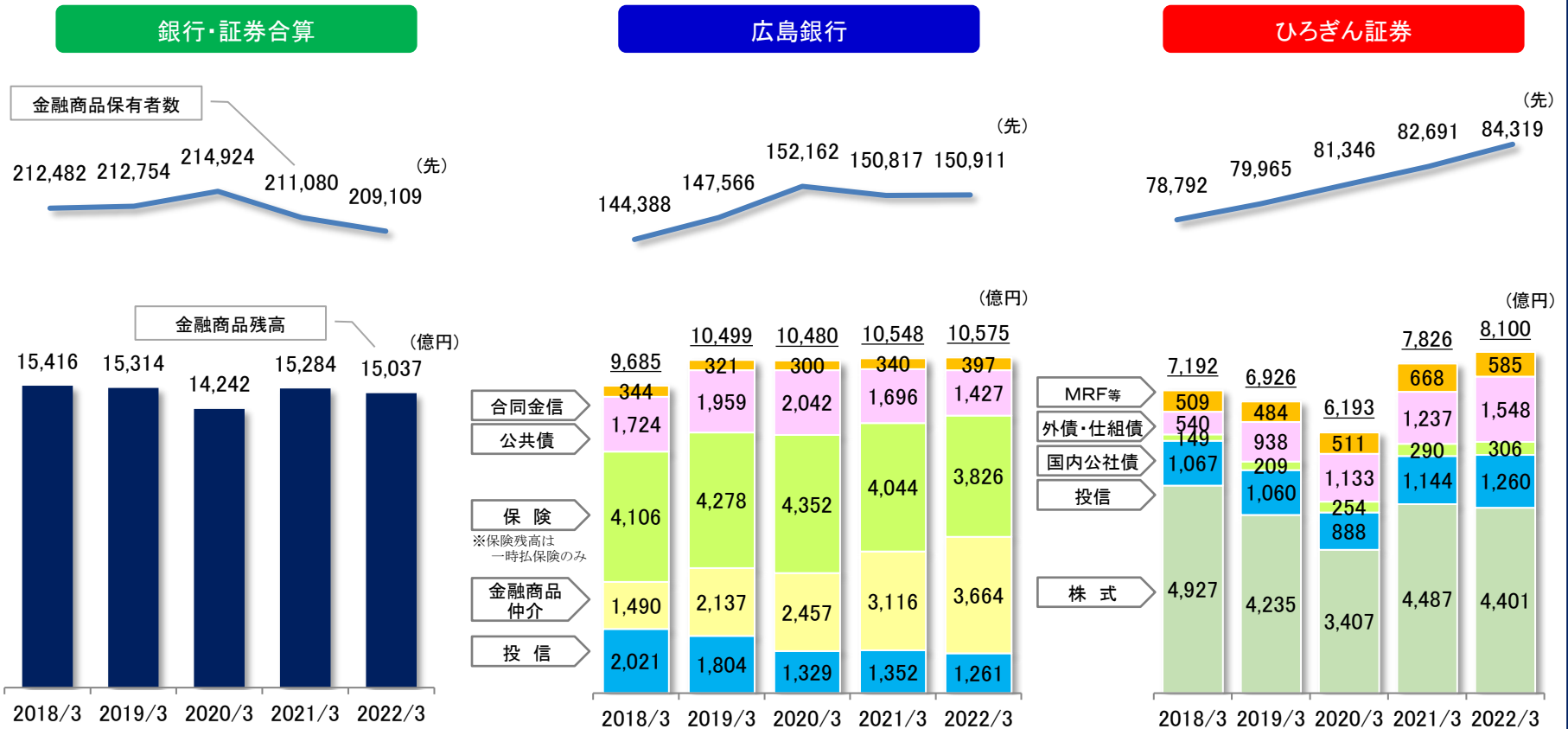
(注)6. 2022年3月末時点で外貨建一時払保険を保有している個人
 (注)7. 2022年3月末時点で保険契約開始から5年以上経過した外貨建一時払保険のうち、「解約返戻金額+既支払金額」の合計額で上位20銘柄コストの算出にあたっては、当該銘柄を組成する保険会社にて算出される、各契約に適用されている新契約手数料率及び継続手数料率を各契約の契約時点の一時払保険料(円換算)で加重平均した値を使用
 * 注6、7共に外貨建医療保険、外貨建準払保険、年金支払いが開始している年金契約は除く

■ 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
 ■ 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

(5)お客さま基盤の拡充(お客さまの裾野拡大、残高の増加)

- 広島銀行の公共債・保険の満期償還及びひろぎん証券の既存顧客減少等により、銀行・証券合算の金融商品保有者数及び金融商品残高は減少しているものの、銀行・証券の連携強化により金融商品仲介取引は順調に拡大しております。【図14】

【図14】金融商品保有者数・残高



*金融商品仲介(ひろぎん証券)の重複除く
 [2022/3時点の場合:金融商品保有者数26,121先,金融商品残高 3,638億円]